



給食だより



川本南小学校 H・24・1

明けましておめでとうございます。みなさん充実した冬休みをすごされたことと思います。3学期もいっそうのおいしい給食づくりを努力していきたいと思います。今年もよろしくお祈りします。

学校給食の歴史

- 明治22年** 山形県鶴岡町の私立忠愛小学校で、お弁当をもってこるとのできない子どもたちのために、おにぎりとおかずの昼食を提供したのが学校給食のはじまりです。
- 昭和7年** 文部省『学校給食臨時施設方法』が定められ、貧困児童を助けるための、学校給食が全国各地で実施されました。
- 昭和19年** 戦争で食べ物がなくなって、米、みそなどの特別配給の学校給食が実施されました。(六大都市)
- 昭和21年
12月24日** 外国からおくられたミルクや缶詰で、学校給食が始まりました。

学校給食週間

1月23日(月)～1月27日(金)

感謝の気持ちをこめて

『いただきます』『ごちそうさま』

好き嫌いや、食べ物をそまつにしていなか、ふりかえってみましょう。お肉やお魚の『いのち』をいただいているのです。お米や野菜などをそだててくれた農家の人たちやみなさんがおいしく食べられるように調理してくれたおうちの方や調理員さんに感謝の気持ちをこめて食事をしましょう。

(1月24日)

第二次世界大戦が終わったころは食べ物が不足し、みんなおなかをすかせていました。そのころの小学校6年生は、今の4年生くらいの体格しかありませんでした。アメリカから脱脂粉乳や小麦粉、缶詰などがたくさん送られてきて、昭和21年12月24日東京都や千葉県で学校給食が再開されました。この日が戦後の学校給食記念日になりましたが、冬休みに入

深谷市特産の日

深谷市農業振興課から1月11日にほうれん草を10kgいただきました。次の日のいそのこあえに使用しました。ほうれん草には、鉄や葉酸など血を作るのに必要な栄養素がたくさん入っているので貧血予防に効果的です。

<ねぎのナムル>

<4人分> 目安にしてください。

○ねぎ太めのもの1本		ねぎは、ななめ切りにし、さっとゆでて水にさらしてから水気をきる。
○ほうれん草	50g	ほうれん草は、茹でてから2cmに切り水気をよくしぼる
○もやし	180g	もやしは、さっと、ボイルしてさます。
○ハム	20g	ハムは、千切りにきる。
○いりごま	5g	ごまは、からいりする。
◎調味料たれ		上の材料を調味料たれとあえる
にんにく	1かけ	
しょうが	5g	
酢	大さじ1	
醤油	大さじ1	
ごま油	小さじ1	

(是非作ってみてください。)

現在、福島第1原子力発電所事故による放射線物質の影響から、給食食材の安全性を心配されている。保護者が見受けられます。給食で使用している食材は、市場に流通している食品衛生法における暫定規制値以下の安全なものですが、保護者の皆様により安心していただくため、深谷市では給食食材の放射線物質測定検査を1月中旬から実施することとしました。検査結果につきましては、市のホームページをご覧ください

